

**オンライン動画編集のスプラシア、ソニー株式会社が運営する動画共有サイト『eyeVio』を継承
～日本最大級の編集アプリケーションプラットフォームとして進化～**

写真や動画のオンライン編集アプリケーションサイト『sprasia(スプラシア)』(<http://www.sprasia.com/>)を企画・運営する、株式会社スプラシア(東京都港区、代表取締役社長:内ヶ崎俊介)は2009年5月29日(金)をもって、ソニー株式会社より、動画共有サービス『eyeVio』(<http://eyevio.jp>)を継承することで合意いたしました。

当社はソニー株式会社より『eyeVio』を継承し、2日間のサービス一旦休止を経まして、2009年6月1日(月)より新『eyeVio』サービスの運営を開始する予定です。HD動画への対応など先進的な試みを行っている『eyeVio』と、スプラシアの強みであるオンライン動画編集を軸としたリッチインターネットアプリケーションやエフェクト(*)を『eyeVio』のユーザーやオフィシャルパートナー様に提供することで、今までにない動画サービスの体験や事業シナジーの創造が可能となります。

今後は、『eyeVio』と『sprasia』との融合により、個人ユーザーから、中小企業・Web制作会社・コンテンツプロバイダ等のビジネスパートナーに至るまでの幅広い層に対しアプリケーションを提供し、アプリケーションプラットフォームとしての役割をより強化してまいります。

今後展開予定の法人向けサービスの内容につきましては、2009年5月13日～15日開催のWeb2.0マーケティングフェアにて発表させていただきます。

■サービス継承スケジュールの概要

1. サービス継承日 2009年5月29日
2. サービス継承後、2009年6月1日(予定)より、『eyeVio』の運営は株式会社スプラシアが行ってまいります。尚サービス継承に伴う変更につきましては、
こちら(<http://blog.eyevio.jp/dev/2009/04/post-73fe.html>)をご参照ください。



*フレームやスタンプ、3DCGの特殊効果など、現在3,000種類以上を提供中

『eyeVio』概要

『eyeVio』は、①プライベートな映像を共有・視聴する ②オフィシャル(公式)コンテンツを視聴するという2つのスタイルで楽しんでいただける無料の動画共有サービスです。プライベートとオフィシャル、両タイプの映像コンテンツを、テレビのリモコンで簡単に操作するような感覚で、チャンネルごとに連続して視聴が可能です。

また、早くからHD画質にも対応している動画共有サイトとして、多くのユーザーから高い評価を得ています。

『sprasia』概要

オンライン上で簡単にオリジナル動画を編集作成できるアプリケーションを公開・運営。日本最大級3,000以上のエフェクト(特殊効果)を駆使して、簡単にオンライン上でオリジナル動画の作成が可能。企業向けに動画 UGC アプリケーションの ASP 提供も行っている。

本ご案内に関するお問い合わせ先

株式会社スプラシア 担当：小坂

TEL：03-6231-2371 FAX：03-6231-2372 Email：press@sprasia.com

会社概要

- 社名：株式会社スプラシア <http://www.sprasia.com>
- 設立年月：2007年8月8日
- 代表者：代表取締役社長 内ヶ崎 俊介(うちがさきしゅんすけ)
- 資本金：9,975万円
- 事業内容：アプリケーションプラットフォーム『sprasia(スプラシア)』の運営、アプリケーションの企画・開発
- 沿革
 - 2007年8月：「株式会社スプラシア」を設立
 - 2007年12月：1,000人限定でオンライン動画編集アプリを核とした『sprasia』のクローズドベータ版をリリース
 - 2008年4月：同『sprasia』のオープンベータ版をリリース。
 - 2008年11月：オープンベータ2.0をリリースしアプリケーションの内容を大幅にアップデート。
RIA(Rich Internet Applications)第一弾として動画・写真で遊べるアプリをリリース。
 - 2008年12月：株式会社USEN(当時)/Gyaoの「みんなニュース」(<http://minnew.gyao.jp/>)に
動画UGCアプリケーション技術を提供
 - 2009年1月：『sprasia』の英語版サイトを再開